



令和7年 4月16日(水)
(2025年)
No. 16363 1部377円(税込み)

発行所

一般社団法人 発明推進協会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001

[電話]03-3502-5493

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年75,090円 6カ月39,165円
(税・配送料込み)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

発明推進協会ウェブサイト <https://www.jiii.or.jp>

目次

☆なぜ今、知的財産が経営レベルで注目されているのか? (1)

なぜ今、知的財産が経営レベルで 注目されているのか?

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 政策研究事業本部

東京本部副本部長 兼 知的財産コンサルティング室長 博士(法学) 肥塚 直人

1. はじめに

知的財産は企業の視点から見れば根源的な強みの1つであり、重要な経営資源の1つであることは近代社会成立以降の経済社会や企業活動を見る限り、疑いようのない事実である。最近、コーポレートガバナンス・コードの改訂¹に端を発した企業情報開示における知的財産の注目や、AI等の技術革新と特許情報分析手法の普及により知財情

報活用のハードルがさがったことで、経営層や企画部門等でも知的財産に対する興味関心が高まっている。また同様の流れの中で、投資家や金融機関側、経営層や企画部門等を外部から支援するコンサルタント等の間でも関心が高まっていることを日々実感している。

一方で、少し長い時間軸で企業の事業環境や経営に対する考え方の変遷を捉えると、今、知的財

UnitedGIPs

GIP
Shinjuu GLOBAL IP

弁理士法人 新樹グローバル・アイピー

大阪市北区南森町1丁目4番19号サウスホレストビル11階 〒530-0054
Tel 06-6316-5533

www.giplaw-osaka.co.jp

mailosaka@giplaw-osaka.co.jp

代表弁理士 山下 託嗣
代表弁理士 村井 康司
代表弁理士 加藤 秀忠
弁理士 堀川 かおり
弁理士 元山 雅史
弁理士 小野 健太郎
弁理士 遠藤 真治

弁理士 夫 世進
弁理士 本田 恵
弁理士 川分 康博
弁理士 古賀 稔久
弁理士 松山 習
弁理士 西尾 剛輝
弁理士 大西 一郎
中国弁理士 鄭 徳虎
カスタマー・サービスマネージャー フィリップ・シェンハオ・トン*

弁理士 福山 正寿
弁理士 石川 貴之
弁理士 香山 良樹
弁理士 小出 宗一郎
弁理士 三崎 正輝*
弁理士 魯 佳瑛
弁理士 上田 雅子
韓国弁理士 朴 沼泳
日本弁理士

弁理士 合路 裕介*
弁理士 金田 祥子
弁理士 小林 亜子
弁理士 黒川 惇
弁理士 長谷 真司
弁理士 岡崎 信治

(日本弁理士ABC順)

*米国/バテント・エージェント試験合格者(未登録)